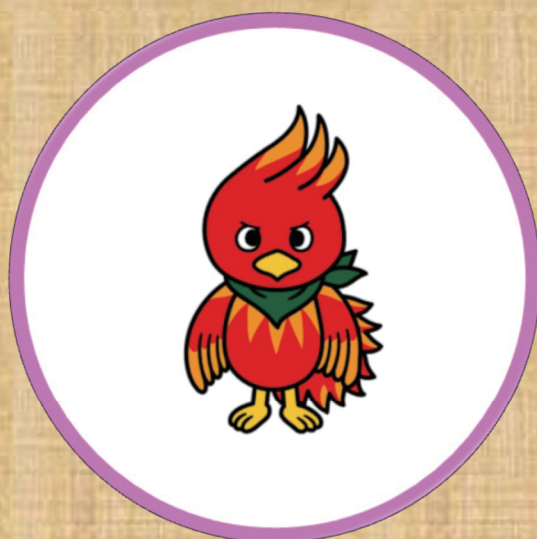


# Hiroshima University

広島大学公開講座2022（後期）



広島大学 学術・社会連携室 地域連携部門

後援：広島県教育委員会・広島市教育委員会・東広島市教育委員会

# 目次

<b>2022年度後期 申込・受講について</b>	<b>1</b>
<b>1. コロナ禍から考える法と社会一次世代に向けてー</b>	<b>9</b>
10/8 (土) 13:30~16:50	
<b>2. 小惑星リュウグウが教えてくれる太陽系・地球・生命の不思議</b>	<b>10</b>
10/15 (土) 10/22 (土) 10/29 (土) 16:00~17:15	
<b>3. 総合科学から見る人間</b>	<b>12</b>
10/22 (土) 10/29 (土) 13:00~14:30 14:40~16:10	
<b>4. 機械・輸送工学の研究トピックスーやさしい解説と施設見学ー</b>	<b>14</b>
11/12 (土) 9:55~10:00 10:00~11:00 11:00~12:00 13:00~14:00 14:00~15:00 15:10~16:30	
<b>5. 広大研究者が語る食の最新トピック</b>	<b>16</b>
11/26 (土) 12/3 (土) 13:30~14:30 14:45~15:45	
<b>6. 謎解き文献学 原文と解説で読み解く文献資料の愉しみ</b>	<b>18</b>
12/3 (土) 13:00~16:10 12/17 (土) 13:00~16:10 12/24 (土) 14:40~16:10	
<b>7. グローバル社会・大学・地域を結ぶ~異文化との接触に備えて~ (英語・日本語使用) Connecting Global Society, University, and Local Society ~Preparing Yourself For Intercultural Contact (English &amp; Japanese)</b>	<b>20</b>
12/16 (金) 12/23 (金) 14:35~16:05	
<b>8. イノベティブ企業家</b>	<b>22</b>
12/20 (土) 1/10 (土) 1/17 (土) 1/24 (土) 12:50~14:20	
<b>9. ひろしまバイオデザイン</b>	<b>24</b>
1/13 (金) 1/27 (金) 15:00~16:30	

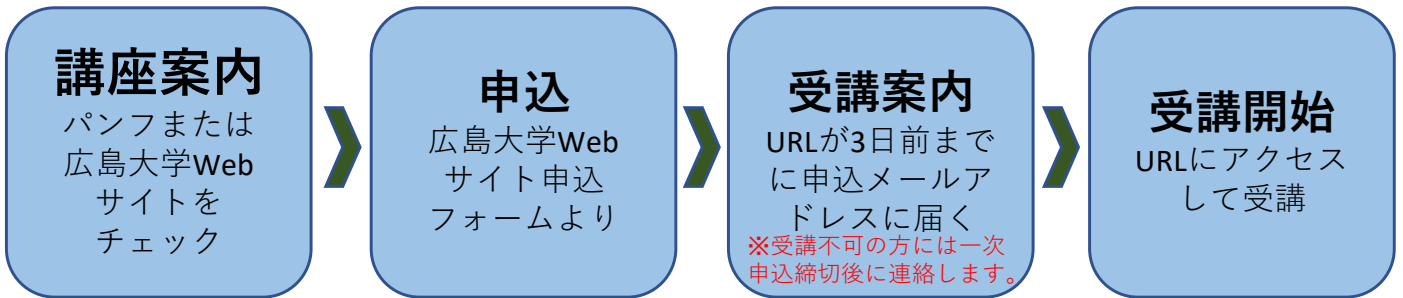
# 2022年度後期 申込・受講について

## 開講講座一覧

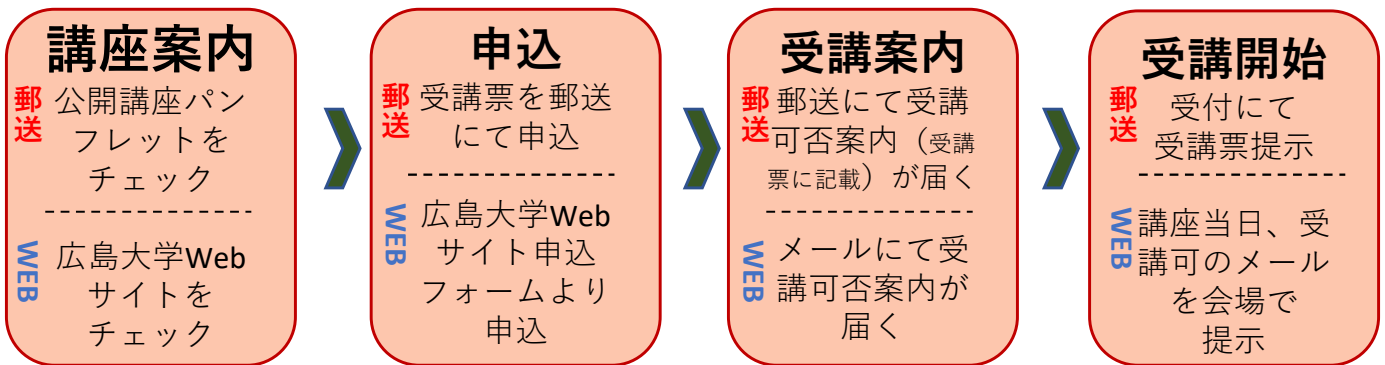
NO	講座名	形式	募集定員	料金	授業開始日	申込期限	二次締切日	場所
1	コロナ禍から考える法と社会 —次世代に向けて—	対面	50	無料	10/8 (土)	9/9 (金)	9/29 (木)	東千田キャンパス 未来創生センター4階M401・ M402講義室
2	小惑星リュウグウが教えてくれる 太陽系・地球・生命の不思議	オンライン	300	無料	10/15 (土)	10/6 (木)		Zoom
3	総合科学から見る人間	対面	30	無料	10/22 (土)	9/9 (金)	10/13 (木)	東広島キャンパス 総合科学部 J305講義室
4	機械・輸送工学の研究トピック —やさしい解説と施設見学—	対面	45	無料	11/12 (土)	9/9 (金)	11/2 (水)	東広島キャンパス 工学部102講 義室
5	広大研究者が語る食の最新トピッ ク	対面	200	無料	11/26 (土)	9/9 (金)	11/17 (木)	東千田キャンパス 未来創生センター4階M401・ M402講義室
6	謎解き文献学 原文と解説で読み 解く文献資料の楽しみ	対面	50	無料	12/3 (土)	9/9 (金)	11/24 (木)	サテライトキャンパスひろしま 広島県民文化センター
7	グローバル社会・大学・地域を結ぶ～異文化 との接触に備えて～ (英語・日本語使用) Connecting Global Society, University, and Local Society ~Preparing Yourself For Intercultural Contact (English & Japanese)	対面	10	無料	12/16 (金)	9/9 (金)	12/8 (木)	東広島キャンパス 教育学部 K308講義室
8	イノベティブ企業家	オンライン	100	無料	12/20 (火)	12/12 (月)		Microsoft Teams
9	ひろしまバイオデザイン	オンライン	100	無料	1/13 (金)	1/5 (木)		Zoom

◆お申込から受講までの流れ  
申込方法は講座により異なります。

①オンライン講座 ※各講座により締切日が異なります。



②対面講座 ※一次申込締切日9/9 定員に達してなければ引き続き申し込めます。



◆安全安心に対面講座を受講して頂くために◆

お願い

- ・ご来場の際はマスクを着用してください。
- ・発熱や体調不良のある方は、参加をお控えください。
- ・入室、退室時の手指消毒にご協力ください。
- ・会場では人と人との距離の確保にご協力ください。

マスク着用





# 1. Webでの申込について 対面講座もWebから申込可能になりました。 オンライン講座はWeb申込のみ受付します。

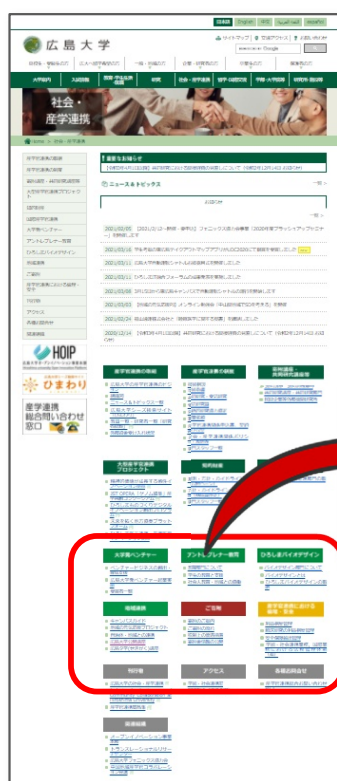
## (1) 広島大学公開講座のページから申込フォームを開いてください。

【申込フォームのアクセス方法】

① 広島大学公式ウェブサイト <https://www.hiroshima-u.ac.jp> を開いて、「社会・産学連携」をクリックしてください。



② 「社会・産学連携」のページのメニューから「地域連携」の「広島大学公開講座」をクリックしてください。



③「広島大学公開講座」のページにある申込フォームのバナーをクリックすると、申込フォームが開きます。

## **(2) オンライン申込フォームに必要事項を入力し、送信ボタンをクリックしてください。**

### **【申込手続きの注意事項】**

・送信ボタンをクリックすると、しばらくして登録したメールアドレスに、申込内容が送られてきます。送られてきたメールは、申込の控えとなりますので、講座終了まで大切に保管してください。

もし、送られてこない場合は、迷惑メールのフォルダを確認してください。

メールを受信していない場合は、メールアドレスの誤入力の可能性がありますので、再度申込をお願いします。

・申込期限終了後にメールにて受講可否をお知らせします。有料講座については、受講可否及び、受講料振込手続きの説明を記載したメールをお送りします。この受講可否のメールは対面講座においては受講票に代わるものですので、保存をお願いします。講座当日の受付時に受講可否のメール画面、もしくは受講可否のメールを印刷したものの提示を求めることがあります。

※受講料振込手続きのメールは、お申込みいただいた講座ごとにお送りしますが、複数の有料講座を申し込まれた方は、合計金額を一括で振込をお願いします。（受講する講座は、申込確認メールなどでご確認ください。振込手数料は申込者負担となります）

## **(3) 講義開始の3日前までに、担当者から、受講に必要なウェブ会議システム（Zoomなど）のURLが届きます。**

## **(4) 当日は、メールに書いてあるURLからウェブ会議システム（Zoomなど）を開いて、受講してください。**

※スマートフォン、パソコンなどでのZoomの操作に関するお問い合わせには、対応できかねますので、ご了承ください。

## **(5) 著作権の関係から録画による講義内容の配信や資料等の再配布はいたしません。**

## 2. 郵送での申込について 対面講座のみ受付ます。

(1) 広島大学 学術・社会連携室 公開講座担当宛に次の①②を郵送してください。

①申込書（太枠内（黄色部分）に記入）

②返信用封筒1枚（長形3号12cm×23.5cm、住所・氏名・郵便番号を記入し、84円切手を添付）

一次募集締切日 2022年9月9日（金）必着

- 一次締切時点で定員を超えた講座は、抽選を行います。先着順ではありません。
- 申込状況は、一次締切日以降、広島大学公開講座のWebサイトに掲載致します。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/iagcc/ccc/kokaikoza>

## (2) 受講可否のお知らせ

一次募集締切の結果は、9月下旬に申込者全員へ受講票（下図参照）の送付により受講可否をご連絡致します。

なお、受講可の講座については、講座当日に受付でこの受講票をご提示ください。

※赤字は大学で記載致します。

広島大学公開講座2022（後期）郵送専用 申込書	受付番号 100
--------------------------	----------

対面無料講座

↓太枠内に受講を希望する講座に○をご記入ください。

○印	講座番号・講座名	講座別受講者番号
○	1. コロナ禍から考える法と社会一次世代に向けてー	15
	3. 総合科学から見る人間	
○	4. 機械・輸送工学の研究トピックス ーやさしい解説と施設見学ー	×
	5. 広大研究者が語る食の最新トピックス	
	6. 謎解き文献学 原文と解説で読み解く文献資料の愉しみ	
	7. グローバル社会・大学・地域を結ぶ～異文化との接触到備えて～（英語・日本語使用）	

→希望講座に○をして  
お送り下さい。

←受講可  
（講座番号がある）

←受講不可  
（×印がある）

ふりがな		性別	年齢
氏名		男・女	歳
ご連絡先	〒		
	電話番号	-	Email:

※お申込みに伴う個人情報、講座の出席確認、緊急連絡、大学から公開講座に関する案内及び調査統計に利用し、その他の目的には利用しません。

講座別受講者番号の付してある講座の受講者として認めます。

2022年 9月 9日

国立大学法人 広島大学

受付済

←印が押してあるものが  
正式な受講票です。

## 3. 二次募集について

一次募集締切時点で定員に達していない講座は、引き続き先着順で申込を受け付けます。定員に達した日に多数の申込書が届いた場合は、その日の到着分で抽選を行います。

受講の可否は、随時申込時と同じ方法（郵送又はメール）にてお知らせいたします。なお、有料講座の場合は、受講料振込手続きのご案内を一緒にお送りします。

## 4. 受講のキャンセル

下記の申込先へメールまたはお電話にてご連絡ください。有料講座で入金済の場合は、講座初日の前日（前日が休校日の場合は直前の業務日）の17時までにご連絡いただいた場合に限り、受講料を振込により返還いたします。ただし、振込手数料は申込者負担となります。

## 5. 不測の事態が生じた場合

講師の急病等不測の事態が生じた場合、講師・内容の変更、日程の変更（延期）、開催中止とする場合があります。

また、自然災害による交通機関の混乱が予測される場合、講座を中止または延期することがあります。この場合、広島大学公開講座のWebサイトに「休校情報」を掲載するとともに、受講者の方へ個別に電話またはメールにてご連絡いたします。

なお、複数日の講座の場合は、全日程を中止とする場合があります。有料講座が全回中止となった場合は、受講料を振込により返還いたします。

## 6. 注意事項

- 講義室変更、講師交代などがありましたら、広島大学公開講座のWebサイトに随時掲載します。
- 講座により、保険料等実費のご負担をお願いする事があります。
- 講座内容に関する問い合わせは、各講座ページ最下段の「講座内容に関する問い合わせ」へ（平日9:00～16:30）、申込に関するお問い合わせは、学術・社会連携室 公開講座担当へメールまたはお電話にてお願い致します。
- お申込みに伴う個人情報、講座の出席確認、緊急時の連絡、大学からの公開講座に関する案内等の送付及び調査統計に利用し、その他の目的には利用しません。
- 全講座、修了証書交付は行いません。

## 申込先

### 広島大学 学術・社会連携室 公開講座担当

〒739-8511 東広島市鏡山1-3-2 TEL 082-424-5691

E-mail [chiikirenkei@office.hiroshima-u.ac.jp](mailto:chiikirenkei@office.hiroshima-u.ac.jp)

Webサイト <https://www.Hiroshima-u.ac.jp/iagcc/ccc/kokaikoza>





対面無料講座

↓太枠内に受講を希望する講座に○をご記入ください。

○印	講座番号・講座名	講座別受講者番号
	1. コロナ禍から考える法と社会一次世代に向けてー	
	3. 総合科学から見る人間	
	4. 機械・輸送工学の研究トピックス ーやさしい解説と施設見学ー	
	5. 広大研究者が語る食の最新トピックス	
	6. 謎解き文献学 原文と解説で読み解く文献資料の愉しみ	
	7. グローバル社会・大学・地域を結ぶ～異文化との接触到に 備えて～（英語・日本語使用）	

ふりがな		性別	年齢
氏名		男・女	歳
ご連絡先	〒		
	電話番号	- -	Email :

※お申込みに伴う個人情報は、講座の出席確認、緊急連絡、大学から公開講座に関する案内及び調査統計に利用し、その他の目的には利用しません。

講座別受講者番号の付してある講座の受講者として認めます。

2022年 9月 9日

国立大学法人 広島大学

# 1 コロナ禍から考える法と社会—一次世代に向けて—

コロナ禍になり、私たちのこれまでの生活様式は大きく変化しました。これによって社会のあり方などについて、いろいろと考える場面があったことでしょうか。法学の世界も同じです。本年度の公開講座では、コロナ禍を通じて見えてくる法的問題について特に次世代に向けてどのようなことが語れるのか、憲法・行政法・法哲学の視点から一緒に考えてみましょう。

## 会場

対面：広島大学東千田キャンパス 未来創生センター4階M401・M402講義室  
※コロナの感染状況により中止にすることがあります。

## 時間

① 13:30～14:30 ② 14:40～15:40 ③ 15:50～16:50

## 定員

対面：50名

## 対象

どなたでも（中高生の参加を歓迎します）

## 受講料

無料

## 申込方法

郵送・Web

## 申込期限

一次申込締切 9/9（金） ※定員に達しなければ9/29（木）（必着）まで先着順で受付

## コロナ禍から考える憲法

### 第1回

10/8（土）

13:30～14:30

講師：法科大学院 教授 新井 誠

コロナ禍では、人々の様々な行動が制限されるなど、従来当たり前に感じてきた自由や権利、平等に関して考える機会が多くなってきました。では、どのような場面においてどのような憲法上の課題が見えてきたのか。改めて一緒に考えてみましょう。

## コロナと補償

### 第2回

10/8（土）

14:40～15:40

講師：法科大学院 教授 福永 実

コロナがまん延する度に、政府の要請で多くの飲食・観光業が休業を余儀なくされましたが、それに見合う補償は必ずしも十分なものではないとして、政府の対応に批判が集まりました。ここでは、公法学の観点からコロナ休業に対する補償の要否を考えます。

## コロナから考える自由と規制

### 第3回

10/8（土）

15:50～16:50

講師：法科大学院 講師 菊池 亨輔

新型コロナによって、日常の行動ルールや環境が変わったと感じている人は多いでしょう。このような体験を糸口にして、私たちの自由や、必ずしも法によらない様々な行為規制のあり方について、法哲学の見地から考えてみたいと思います。

講座内容に関する  
お問い合わせ先

東千田地区支援室（法科大学院担当）

電話：082-542-7087

メール houmu-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp

## 2 小惑星リュウグウが教えてくれる太陽系・地球・生命の不思議

2020年の暮れに小惑星探査機「はやぶさ2」が、地球に近い軌道を公転する小惑星リュウグウの表面で採取した砂を地球に持ち帰りました。その分析の成果がいよいよ公表されつつあります。この講座では、はやぶさ2の初期分析チームリーダーによる最新結果の紹介をはじめ、小惑星と私たちのつながりや、地上からの望遠鏡を使った観測でわかった小惑星リュウグウの素性などを紹介します。

**会場** オンライン：Zoom

**時間** 16：00～17：15

**定員** オンライン：300名

**対象** どなたでも

**受講料** 無料

**申込方法** 郵送・Web

**申込期限** 10/6（木）

### 地球の原料を太陽系小天体の天体観測で探る

**講師：宇宙科学センター 教授 川端 弘治**

第1回  
**10/15（土）**  
16:00～17:15

太陽系には惑星に加えて、小惑星や彗星のような小天体がたくさん存在しています。これらの小天体は、地球や私たち生命の原料となった物質が、当時の状態を保ったまま存在していると考えられます。広島大学東広島天文台ではリュウグウをはじめとする小天体の観測も行っています。これらの観測でわかってきた太陽系の不思議をお話しします。

### 小天体サンプルリターン[前編]：意義とその歴史

**講師：大学院先進理工系科学研究科 教授 藪田 ひかる**

第2回  
**10/22（土）**  
16:00～17:15

探査機で小天体を目指し、到着した天体の砂や石を採取して地球に持ち帰り、化学的な手法で天体試料を分析する探査のことを「サンプルリターン」といいます。私たちはなぜサンプルリターンを行うのでしょうか。隕石の研究や、小天体観測とは、どのような点で異なるのでしょうか。この回では、過去に行われたアメリカの彗星塵サンプルリターン「スターダスト」、小惑星イトカワの微粒子をサンプルリターンした日本の「はやぶさ」の成果を解説します。

## 小天体サンプルリターン[後編]：「はやぶさ2」が持ち帰ったリュウグウのサンプル分析から何がわかったか

講師：大学院先進理工系科学研究科 教授 藪田 ひかる

第3回

10/29 (土)

16:00~17:15

2020年12月に探査機「はやぶさ2」が、5グラムを超える小惑星リュウグウのサンプルを地球に持ち帰りました。JAXAによる初期記載からリュウグウは水と有機物を含む天体であることが報告されました。2021年夏からは、国内外の研究者300名以上からなる初期分析チームによって詳細な化学分析が行われています。46億年前の“玉手箱”をあけて明らかになった、リュウグウからのメッセージを、皆さんにお届けいたします。

講座内容に関する  
お問い合わせ先

学術・社会連携部 地域連携部門

電話:082-424-5691

メール [chiikirenkei@office.hiroshima-u.ac.jp](mailto:chiikirenkei@office.hiroshima-u.ac.jp)



## 3 総合科学から見る人間

本講義では、歴史学、心理学、スポーツ科学、言語学といった学問分野の話をお願いしながら、人間が何をどう考えて、そして表現するのかという点を総合科学的に考えてみたいと思います。そこから、私たち自身の感性や行動について理解を深め、人間のありかたを再検討してみてください。

<b>会場</b>	対面：広島大学東広島キャンパス 総合科学部 J305講義室 ※コロナの感染状況により中止にすることがあります。
<b>時間</b>	①13:00～14:30 ②14:40～16:10
<b>定員</b>	対面：30名
<b>対象</b>	どなたでも
<b>受講料</b>	無料
<b>申込方法</b>	郵送・Web
<b>申込期限</b>	一次申込締切 9/9 (金) ※定員に達しなければ10/13 (木) (必着) まで先着順で受付

### 私たちの歴史認識

第1回  
10/22 (土)  
13:00～14:30

講師：人間社会科学研究科 准教授 河合 信晴

歴史学は過去に生じたことの意味を皆さんに伝える学問分野です。ただ、ある事件についての解釈が異なるということがままあります。くわえて、現在では何が真実なのかをめぐって対立が生じ、共通認識さえもできない状況になりつつあります。特に私の研究分野であるドイツ近現代史は、ナチ体制の評価に見られるように一般社会で論争になることがよくあります。本講義では、何が真実なのか、事実なのかという点について考えるのではなく、私たちが見たいものを見ようとする生き物であることを念頭において、どうして見たいものを見て、主張するのか、その原因はどこにあるのかについて考えてみたいと思います。

### 不確実を生きる

第2回  
10/22 (土)  
14:40～16:10

講師：人間社会科学研究科 准教授 杉浦 義典

私たちの生きている世界は確実にわからないことに満ちています。科学研究の成果も、詳しく言えば「治療の効果がなかったら、このようなデータがえられる可能性は5%以下である」といったものが多いのです。このような不確かさに、古来から智慧ある人々はどのように向き合ってきたのかを考えながら、不確かだからこそその幸せという可能性を探ってみたいとおもいます。

**健康寿命を延ばす****講師：人間社会科学研究科 准教授 田中 亮**

第3回  
**10/29 (土)**  
 13:00~14:30

日本人の平均寿命は年々伸びており、男性81.64歳、女性87.74歳となっています。一方、健康寿命（健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間）は、男性72.68歳、女性74.79歳となっており、いかに健康的に生活できる期間を延ばすかに関心が高まっています。本講義では、健康寿命を縮める要因の一つとして注目されている「ロコモティブシンドローム」を解説し、その対策を紹介します。

**中国語とその方言 — ことばと人とのかかわり****講師：人間社会科学研究科 准教授 大嶋 広美**

第4回  
**10/29 (土)**  
 14:40~16:10

隣国の中国の言語はどのようなことばでしょうか。中国には、私たちが普段耳にする中国語（共通語）の他に多くの言語と方言が存在します。各方言にはそれぞれ特有の音韻的特徴があり、地域によっては意思疎通が不可能なほどです。この講座では、中国語と中国各地の方言が言語学的な面からどのように違っているかを考えます。方言の差異は、単に言葉の変容だけでなく、そのことばを使用している人々の行動、文化、環境などの要因も作用しています。隣国のことばに対する認識を深めると同時に、ことばのしくみとことばと人との関係について一緒に検討します。

講座内容に関する  
 お問い合わせ先

総合科学系支援室（学士課程担当）

電話：082-424-7919

メール [souka-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp](mailto:souka-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp)

## 4 機械・輸送工学の研究トピックスーやさしい解説と施設見学ー

機械・輸送工学が関わる研究トピックスは無数にあります。本講座では、広島大学で研究開発が行われている、ロボットの仕組みと制御、船の安全航行、板材成形技術、水素製造技術について、講師陣によりやさしく解説していただくと共に、活用されている施設を見学していただきます。

<b>会場</b>	対面：広島大学東広島キャンパス 工学部102講義室 ※コロナの感染状況により中止にすることがあります。
<b>時間</b>	① 9:55～10:00 ② 10:00～11:00 ③ 11:00～12:00 ④ 13:00～14:00 ⑤ 14:00～15:00 ⑥ 15:10～16:30
<b>定員</b>	対面：45名
<b>対象</b>	どなたでも
<b>受講料</b>	無料
<b>申込方法</b>	郵送・Web
<b>申込期限</b>	一次申込締切 9/9（金） ※定員に達しなければ11/2（水）（必着）まで先着順で受付

### ガイダンス

第1回 11/12（土） 9:55～10:00	講師：先進理工系科学研究科 准教授 田中 義和 本公開講座の概要と実施要領の説明を行います。
-------------------------------	---

### ロボットの「動き」を理解・設計する

第2回 11/12（土） 10:00～11:00	講師：先進理工系科学研究科 助教 村松 久圭 ロボットはどのように動くのか？産業と社会を支える、ロボットの仕組みと制御、そして研究について紹介します。
--------------------------------	--

### 制限水域を走る船を取り巻く諸問題

第3回 11/12（土） 11:00～12:00	講師：先進理工系科学研究科 准教授 佐野 将昭 2021年3月、巨大なコンテナ船がスエズ運河で座礁しました。大海原を走るイメージが強い船ですが、運河や港湾では、船の大きさに対してミスマッチな制限水域の航行を強いられます。運動の観点から、船の安全航行に関わる諸問題を紹介します。
--------------------------------	---

**板材成形技術に関する研究トピックス—プレス成形と多品種少量逐次成形—**

第4回

**11/12 (土)**

13:00~14:00

**講師：先進理工系科学研究科 准教授 日野 隆太郎**

自動車部品や飲料缶など、金属薄板の成形加工品はたくさんあります。本講座では自動車車体に多用される高強度鋼板のプレス成形に関する技術課題のトピックスからインクリメンタルフォーミングと呼ばれる新たな多品種少量成形技術まで、わかりやすく紹介します。

**エネルギー変換および貯蔵技術の研究開発**

第5回

**11/12 (土)**

14:00~15:00

**講師：先進理工系科学研究科 教授 市川 貴之**

カーボンニュートラルの実現に向けて、再生可能エネルギー（再エネ）の利用がますます求められています。しかし、変動する再エネをうまく利用するためには、電気をバッテリーでためたり、水素に変換したりする必要があります。このような技術について最先端の動向を紹介します。

**施設見学**

第6回

**11/12 (土)**

15:10~16:30

**講師：各講師**

ロボット研究施設（D3棟ほか）、曳航水槽（G3棟）、板材成形技術（G4棟）、水素製造に関する基礎実験設備（A3-022）（4施設×20分）

講座内容に関する  
お問い合わせ先

**工学系総括支援室（学士課程担当）****電話：082-424-7520****メール [kou-gaku-gakubu@office.hiroshima-u.ac.jp](mailto:kou-gaku-gakubu@office.hiroshima-u.ac.jp)**



## 5 広大研究者が語る食の最新トピック

食品は健康維持に不可欠のものであり、適切な食生活を営むことにより、疾病予防を図ることは、高齢化時代を迎えたわが国では、極めて重要な課題と考えられます。また、同時に、「食の安心・安全」への意識が高まり、食の安全な供給も重要な課題の一つとなっています。本講座では、これらの課題に係わる最新のトピックスをわかりやすく解説します。

### 会場

対面：広島大学東千田キャンパス 未来創生センター4階M401・M402講義室  
※コロナの感染状況により中止にすることがあります。

### 時間

①13:30～14:30 ②14:45～15:45

### 定員

対面：200名

### 対象

どなたでも

### 受講料

無料

### 申込方法

郵送・Web

### 申込期限

一次申込締切 9/9 (金) ※定員に達しなければ11/17 (木) (必着) まで先着順で受付

## チョコレートと健康

### 第1回

11/26 (土)

13:30～14:30

講師：統合生命科学研究科 教授 上野 聡

固体脂食品と健康との関わりを、チョコレートやマーガリンを例にとり、健康に配慮した食用固体脂製品開発の現状と最新トピックスを紹介します。

## どうなる？食の未来

### 第2回

11/26 (土)

14:45～15:45

講師：統合生命科学研究科 准教授 長命 洋佑

我々は、毎日、食事をしています。お金を出せば、食料を買うことができます。このことは果たして当たり前のことなのか？未来永劫続くことなのか？日常生活に焦点を当て、世の中の動向について紹介します。

## 発酵食品と健康

### 第3回

12/3 (土)

13:30～14:30

講師：統合生命科学研究科 助教 山本 祥也

普段の生活の中で私たちの健康を維持・増進する食品の選択肢は増えてつつあります。その中でも発酵食品は、健康づくりに欠かせない代表的な食品として着目されています。今回は、科学的な根拠に基づく、発酵食品の多彩な保健機能について紹介します。

## 身近に潜む食中毒菌

第4回

12/3 (土)

14:45~15:45

講師：統合生命科学研究科 准教授 中山 達哉

細菌は、私たちの手や足はもちろんのこと、食品にも付着しています。これら身の回りにいる細菌が、食品と一緒に私たちのお腹の中に入り、食中毒を引き起こす原因となっています。ここでは私たちの身の回りにいる食中毒菌の最新トピックとその対策を紹介します。

講座内容に関する

お問い合わせ先

生物生産学部（学士課程担当）

電話:082-424-7915

メール [sei-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp](mailto:sei-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp)

## 6 謎解き文献学 原文と解説で読み解く文献資料の愉しみ

人文学を構成する哲学・歴史学・文学の研究に共通する課題として、文献や資料に書かれた内容を正しく解釈することがあります。この講座では、外国語やくずし字で書かれた文献資料を対象として、翻訳・翻刻を参照しつつ一般の方にも分かりやすいように解説し、文献を正しく読むことの愉しさが伝わるような講義を展開します。予備知識は必要ありませんので、一緒に勉強しましょう。

<b>会場</b>	対面：サテライトキャンパスひろしま（広島県民文化センター5F） ※コロナの感染状況により中止にすることがあります。
<b>時間</b>	① 13:00～14:30 ② 14:40～16:10
<b>定員</b>	対面：50名
<b>対象</b>	どなたでも
<b>受講料</b>	無料
<b>申込方法</b>	郵送・Web
<b>申込期限</b>	一次申込締切 9/9（金） ※定員に達しなければ11/24（木）（必着）まで先着順で受付

### キリスト教宣教師の日本語学習

<b>第1回</b> <b>12/3（土）</b> 13:00～14:30	<b>講師：人間社会科学研究科 准教授 白井 純</b> 大航海時代の16世紀に日本で宣教活動を行ったイエズス会宣教師たちが日本語の勉強のため用いたのは、皆さんもご存知の『平家物語』でした。でも、なぜ『平家物語』なのか。その謎を解きながら、当時の日本語の姿を探ってみましょう。
---	---

### 五十音図の物語

<b>第2回</b> <b>12/3（土）</b> 14:40～16:10	<b>講師：人間社会科学研究科 准教授 川村 悠人</b> 私たち日本人が幼い頃から慣れ親しんできた五十音図。その起源の一つは古代インドの言語、サンスクリット語（梵語）にあります。本講義では、文献、碑文、図像といった一次資料を用いながら、音たちが紡いでいった物語を見ていきたいと思えます。
---	---

### 「春暁」のエロティックス

<b>第3回</b> <b>12/17（土）</b> 13:00～14:30	<b>講師：人間社会科学研究科 准教授 陳 翀</b> 殆ど知られていませんが、「春眠暁を覚えず」という名句は、実は近世までエロティックスな詩として読まれていました。今回は、中国語の平仄・発音を学びながら、唐詩としての「春暁」の本来の詩意を楽しんでみましょう。
--	---

## 中世の芸術論を読む

第4回

12/17 (土)

14:40~16:10

講師：人間社会科学研究科 助教 高尾 祐太

日本の文化を知るためには、中世の思想を探ることが不可欠です。しかし、仏教の思考を駆使して展開される当時の思想は難解で、現代の我々には馴染みの薄いものです。難しいけれども大事な中世の思想。本講義では連歌師心敬の連歌論書（『ささめごと』等）を中心に、世阿弥の能楽論書なども取り上げつつ、言葉と世界をめぐる彼らの思索を辿ってゆくことで、そんな中世の思想の一端に迫ってゆきます。

## 古文書からみる激動の幕末政治

第5回

12/24 (土)

14:40~16:10

講師：人間社会科学研究科 准教授 奈良 勝司

幕末には、激動する政局のなかで人々は最新の正確な情報を求めるようになり、大名や個人のあいだで風説留・探索書などと呼ばれる情報記録集が数多く作られました。そのなかには、著名な人物が関与した非常に精度の高いものもありました。今回はその一つをとりあげて、崩し字史料を解読する面白さと、知られざる幕末政治の一端を紹介したいと思います。

講座内容に関する  
お問い合わせ先

人文社会科学系支援室（文学支援室）

電話：082-424-6602

メール [bun-soumu@office.hiroshima-u.ac.jp](mailto:bun-soumu@office.hiroshima-u.ac.jp)



## 7 グローバル社会・大学・地域を結ぶ ～異文化との接触に備えて～ (英語・日本語使用) Connecting Global Society, University, and Local Society ～Preparing Yourself For Intercultural Contact (English & Japanese)

本講座は、大学における国際教育を体験してみたい方に向けて英語・日本語を使用して講義を行います(スライドは英語と日本語で提示、英語・日本語で随時支援します)。異文化間能力、異文化間リテラシー、異文化間コミュニケーション、留学における異文化適応と再適応、カルチャーショックと逆カルチャーショックについて、国際的研究も紹介しつつ講義します。また、世界各国の留学生が地域と協働で取り組む多文化共生のための実践プロジェクトについても紹介し、地域国際化について考えます(英語が話せなくても参加可能)。

### 会場

対面：広島大学東広島キャンパス 教育学部 K308講義室

※コロナの感染状況により中止にすることがあります。

### 時間

14:35～16:05

### 定員

対面：10名

### 対象

異文化間理解・カルチャーショック・留学・地域国際化に興味のある方

Any person who has interest in intercultural understanding, culture shock, study abroad, and internationalization of local society

### 受講料

無料

### 申込方法

郵送・Web

### 申込期限

一次申込締切 9/9 (金) ※定員に達しなければ12/8 (木) (必着) まで先着順で受付

## 異文化との接触：カルチャーショック Intercultural Communication: Culture Shock

### 第1回

12/16 (金)

14:35～16:05

講師：森戸国際高等教育学院 准教授 恒松 直美

異文化コミュニケーションとは何か？カルチャーショックと逆カルチャーショックとは？留学における異文化適応と再適応、言語メッセージと非言語メッセージなどについて、実例も交えつつ様々な角度から捉え、異文化間理解について学びます(大学院生、留学生にも参加を募ります。状況により留学生とのグループワーク、ペアワークにも挑戦します)。

## 異文化コミュニケーション：文化の構成要素 Intercultural Communication: Constituents of Culture

### 第2回

12/23 (金)

14:35～16:05

講師：森戸国際高等教育学院 准教授 恒松 直美

文化の構成要素・高文脈文化と低文脈文化、文化の次元モデル、日本社会と行動様式など異文化間理解の基礎的な知識を学びます。留学生と地域社会との協働による実践プロジェクトも紹介しつつ、日本社会における異文化接触について留学生と共に考えます。

講座内容に関する  
お問い合わせ先

森戸国際高等教育学院

電話:082-424-6279

メール [ntsunema@hiroshima-u.ac.jp](mailto:ntsunema@hiroshima-u.ac.jp)

### 広島大学 森戸国際高等教育学院とは

森戸国際高等教育学院は、広島大学の学内共同教育施設として学内外における日本語・日本文化を充実させるとともに、海外との学生交流を推進し、グローバルキャンパス化の推進を図ることを目的に、平成30年10月に（国際センター改組により）設置されました。

# 8 イノベーター企業家

本公開講座は本年度で15年目を迎えます。グローバル化において日本の自動車産業をリードしてきたマツダ株式会社をはじめ、激動の半導体業界の成長企業であるローツエ株式会社、日本の地域活性化の成功モデルである「道の駅」、及び東広島地元の酒造メーカーの賀茂鶴の取り組みやイノベーション戦略の成功事例などを通じて、最先端な企業経営の実践と研究開発の最新動向について学びます。

**会場** オンライン (Microsoft Teams)

**時間** 12:50~14:20

**定員** 100名

**対象** どなたでも

**受講料** 無料

**申込方法** 郵送・Web

**申込期限** 12/12 (月)

## ひろしまのモノ造りのヘリテージストーリーとマツダのサステナビリティへの取り組み

第1回

12/20 (火)

12:50~14:20

**講師：マツダ株式会社 コーポレート業務本部 植月 真一郎**

マツダは世界がコロナ禍に襲われた2020年に創立100周年を迎えました。今回はマツダを育んだひろしまのモノ造りのヘリテージストーリーと、これからのVUCAの時代にマツダが目指す未来への取組についてご紹介します。

## 激動の半導体業界とローツエのイノベーション戦略

第2回

1/10 (火)

12:50~14:20

**講師：ローツエ株式会社 代表取締役社長 藤代 祥之**

半導体不足、経済安全保障、台湾ファウンドリの熊本誘致など、日々ニュースを賑わしている半導体。そんな変化の激しい半導体業界の特性や現状と、その中で成長する当社のイノベーション戦略を紹介します。

## 技術戦略：道の駅と地方創生

第3回

1/17 (火)

12:50~14:20

**講師：宮崎大学地域資源創成学部 教授 熊野 稔**

我が国の地域イノベーションの成功事例と言われる道の駅は、平成5年の登録制度が発足して2023年で30周年を迎え、約1200を数える。その経緯と目的、定義や仕組みと動向、地方創生への効果と課題や防災の拠点など、豊富な事例を参照に、今後の方向性について語ります。

**酒造の技術戦略とものづくり：賀茂鶴の事例****第4回****1/24 (火)**

12:50~14:20

**講師：賀茂鶴酒造（株） 常務取締役製造本部長 山岡 洋**

西条で酒造りが発展した背景に触れながら、伝統を活かすための地域に根差した酒造りについて解説します。

**講座内容に関する  
お問い合わせ先****学術・社会連携室 学術・社会連携部研究支援グループ（VBL）****電話：082-424-7880      メール [vbl@hiroshima-u.ac.jp](mailto:vbl@hiroshima-u.ac.jp)**

# 9 ひろしまバイオデザイン

バイオデザインとは、医療機器の開発に「デザイン思考」の手法を取り入れ、イノベーションをもたらす人材養成プログラムです。約20年前にスタンフォード大学にて確立された後、アメリカをはじめ、インド、イギリス、アイルランド、シンガポールなど、世界中に展開されており、広島大学では、広島県との共同研究講座において、インド・バイオデザイン（SIB）と連携したプログラムとして運営しています。

この講座では、インドと連携した広島大学でのバイオデザインの取り組みとバイオデザインによる医療機器開発の概要について紹介します。

**会場** オンライン：Zoom

**時間** 15：00～16：30

**定員** 100名

**対象** どなたでも

**受講料** 無料

**申込方法** 郵送・Web

**申込期限** 1/5（木）

## インドとバイオデザインについて

第1回 講師：学術・社会連携室 共同研究講座 講師 松浦 康之

1/13（金）

15:00～16:30

バイオデザインの取り組みについて、インドでの活動を中心に紹介します。

## バイオデザインの概要について

第2回 講師：学術・社会連携室 共同研究講座 講師 松浦 康之

1/27（金）

15:00～16:30

広島大学でのバイオデザインの取り組み及びバイオデザインによる医療機器開発の概要について紹介します。

講座内容に関する

お問い合わせ先

学術・社会連携室バイオデザイン部門

電話：082-257-1992/1555 メール [biodesign@office.hiroshima-u.ac.jp](mailto:biodesign@office.hiroshima-u.ac.jp)



# 広島大学公開講座 実施場所 (東広島市)

## 広島大学東広島キャンパス (東広島市鏡山)



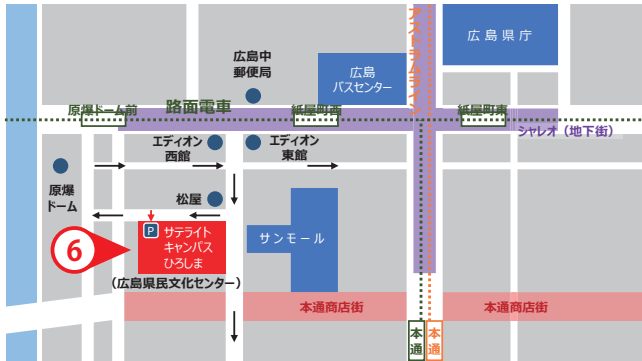
# 広島大学公開講座実施場所（東広島市）

## 広島大学工学部



# 広島大学公開講座 実施場所（広島市）

## サテライトキャンパスひろしま



サテライトキャンパスひろしま  
 (広島県民文化センター 5階)  
 〒730-0051 広島市中区大手町1丁目5-3  
 TEL:082-258-3131 FAX:082-258-3010

●エディオン本館から南へ約100m

●広島県民文化センター 地下駐車場

- ・収容台数 31台
- ・営業時間 7:00~22:00
- ・駐車料金 【7:00~22:00の間】  
30分180円  
【22:00~翌7:00】  
夜間一泊1,100円  
(夜間の入出庫はできません)

※ 高さ2.20m×幅2.50m×長さ5.5mまでの車両の駐車が可能です。

※ 広島県民文化センター周辺は一方通行が多くありますので、ご注意ください。

### ●交通のご案内

- 【JR広島駅から】  
 路面電車で約20分、バスで15分、車で15分  
 ○路面電車（広島電鉄）  
 ◆広島港行  
 →「本通」下車、徒歩約5分  
 ◆西広島行、江波行、宮島行  
 →「紙屋町西」下車、徒歩約3分

【広島バスセンターから】  
 徒歩 約3分

【広島空港から】  
 リムジンバス（広島バスセンター行） 約60分

- 【広島港から】  
 路面電車で約30分、バスで30分、車で20分  
 ○路面電車（広島電鉄）  
 ◆広島駅行き（1号線）  
 →「本通」駅下車、徒歩約5分  
 ◆西広島行き（3号線）  
 →「本通」駅下車、徒歩約5分

### ○バス

- ◆広島バス21号線 広島駅、向洋大原、洋光台地行  
 →「本通り」下車、徒歩5分

【アストラムライン本通駅から】  
 徒歩 約5分

## 東千田キャンパス



### 主な交通アクセス

【JR広島駅から】

- 市内電車…広島電鉄1号線、紙屋町経由広島港行で約30分、日赤病院前下車、徒歩約3分
- バス…広島バス21-1号(宇品線)、紙屋町経由広島港行で約20分、日赤前下車、徒歩約3分  
 広島バス50号(東西線)、アルパーク方面行で約12分、日赤前下車、徒歩約3分